

港区人口推計（令和3年3月）について

1 背景

港区政策創造研究所による港区人口推計は、従来、推計年の1月1日を基準日に設定して年に一度実施していましたが、令和2年5月からの新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」といいます。）の感染拡大に起因すると思われる人口の減少傾向を踏まえ、令和2年10月に次期港区基本計画策定に向けた港区人口推計の見直し（以下「令和2年10月推計」といいます。）を実施しました。

今回の推計は、令和2年10月以降の人口動向を基に、令和2年10月推計の精度を高めて従来の1月1日を基準日とした推計値を算出するものです。

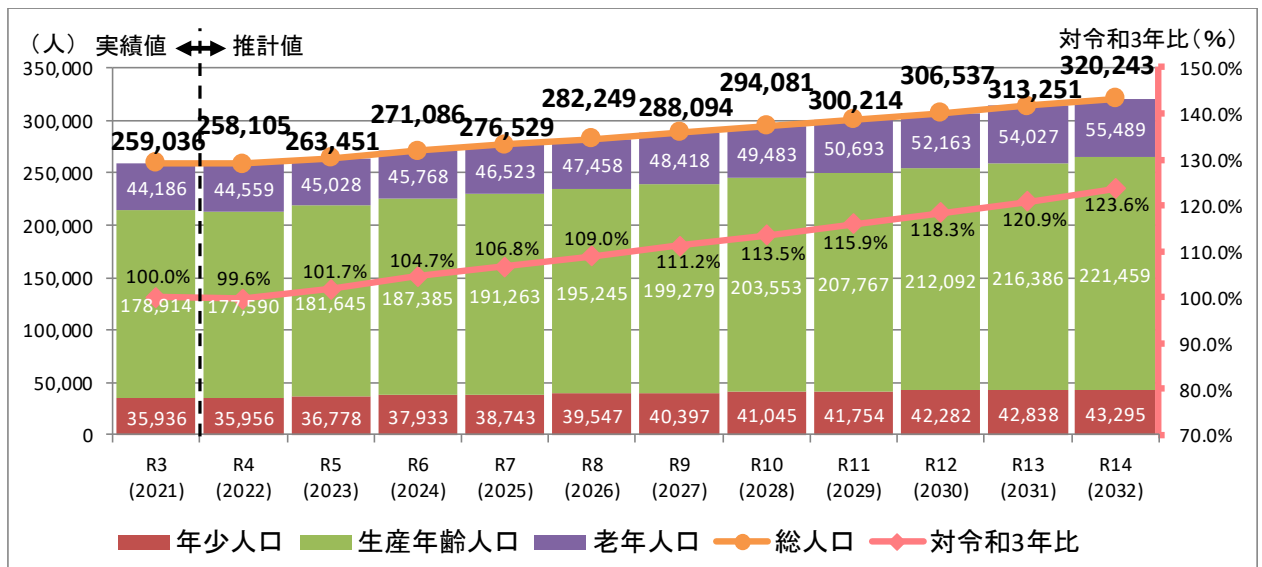
2 港区の将来人口推計

令和3年1月1日を基準日とした推計結果は以下のとおりです。なお、令和2年度以前に実施した推計との比較結果は別紙1に、令和2年10月推計との比較結果は別紙2に掲載しています。

(1) 推計結果

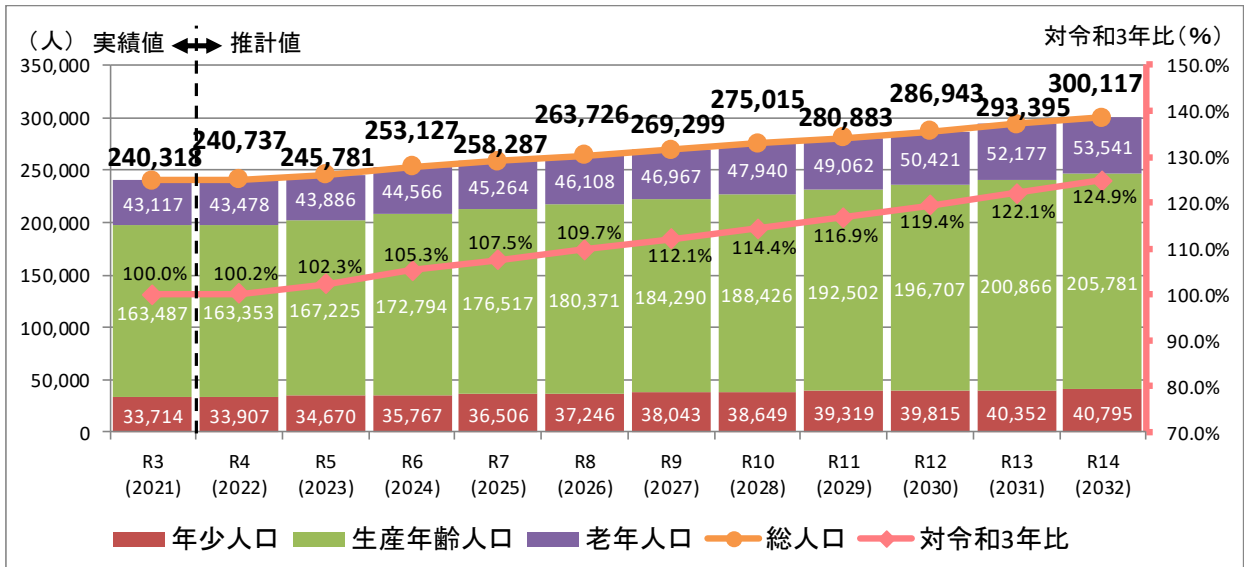
ア 総人口（日本人+外国人）

令和4年に258,105人で前年差マイナス約900人となり、令和14年には320,243人に達し、対令和3年比は123.6%となる見込みです。



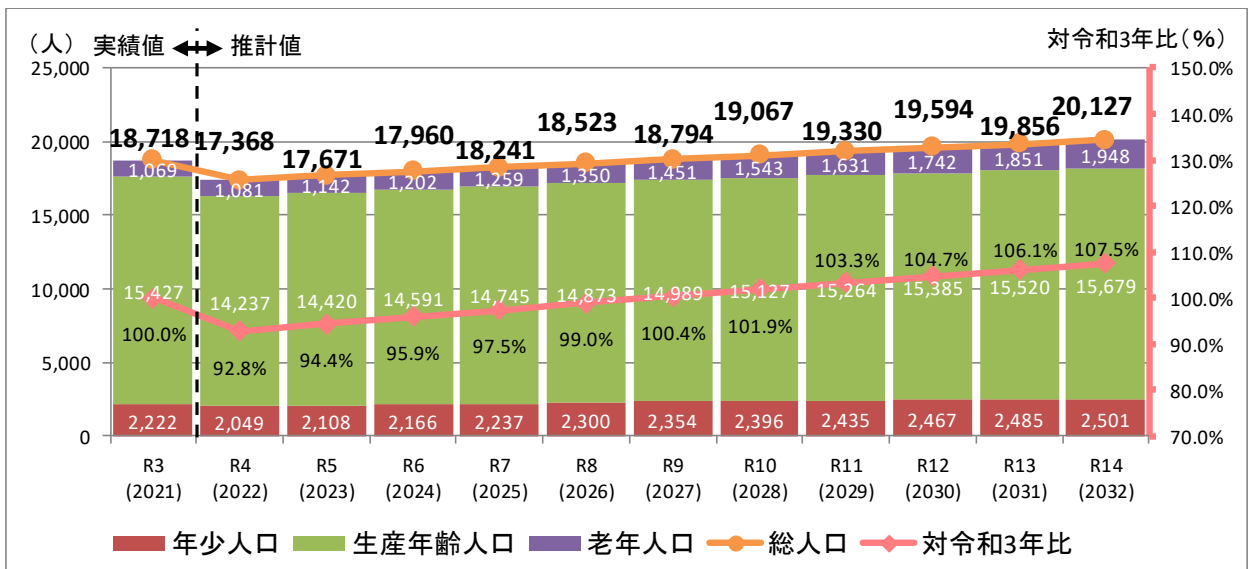
イ 日本人

令和4年に240,737人で前年差プラス約400人となり、令和14年には300,117人に達し、対令和3年比は124.9%となる見込みです。



ウ 外国人

令和4年に17,368人で前年差マイナス約1,400人となり、令和14年には20,127人、対令和3年比は107.5%となる見込みです。

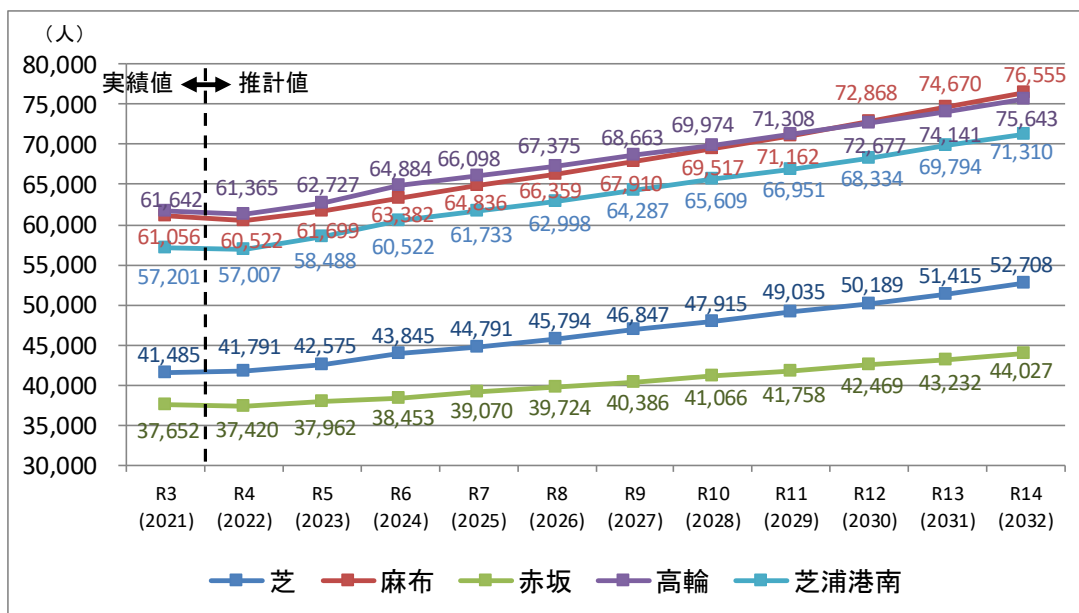


(2) 5地区の将来人口推計（日本人+外国人）

地区別の将来人口は従来と同様の手法で推計しています。

港区全体と同様に令和4年まではおおむね減少傾向ですが、それ以降は増加に転じると見込んでいます。

推計最終年の令和14年には、麻布地区が76,555人で最も多く、次に高輪地区が75,643人、芝浦港南地区が71,310人、芝地区が52,708人、赤坂地区が44,027人となる見込みです。



3 推計手法

(1) 経済見通しを人口増減の判断基準として使用

令和2年10月推計では、実質GDP成長率と区の転入超過数の対前年増減数に強い相関が認められたことから、今後の人口増減の判断基準として経済見通しを使用しました。その際には、内閣府が令和2年7月30日に発表した「令和2（2020）年度 内閣府年央試算」を使用しています。

今回の推計では、令和2年10月推計時に仮定したとおり、同年10月以降も人口の減少が続いていることから、上述の考えを踏襲するものとししました。なお、見通しについて、内閣府が令和3年1月18日に発表した「令和3年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」には、令和4年度の値が存在しないことから、今回の推計では、日本銀行が同年1月21日に発表した「経済・物価情勢の展望」を使用しました。

ア 令和3年1月1日から同年12月末までの推計

日本銀行の見通しでは、令和3年度における実質GDP成長率はプラス3.9%（中央値）と試算されています。ただし、感染症の感染拡大が収束していない現状を踏まえると、経済は年度当初から急激に回復傾向に転じるのではなく、1年間を通して見たときにプラスになるものと推察されます。景気動向に追従すると考えられる人口についても同様のことが言え、今回の推計では、令和3年9月末頃までは減少傾向が継続し、以降は増加傾向に転じると仮定して推計値を算出しました。

イ 令和4年1月1日からの推計

日本銀行の見通しでは、令和4年度における実質GDP成長率はプラス1.8%（中央値）と試算していることから、前述アの令和3年10月以降は引き続き、人口が増加すると仮定しました。

(2) 外国人人口の推計手法

令和2年3月までの港区人口推計においては、外国人人口は、今後大きく増加するのか又は減少するのかを判断することが困難であるため、中長期的には基準年1月1日現在の人口が将来にわたり一定と仮定して推計をしてきました。

しかし、令和2年10月推計では、令和2年4月以降、外国人人口の減少が著しいことから、直近の動向を踏まえるためにコーホート変化率法を使用しており、今回の推計でもこれを踏襲することとししました。

(3) 各種動向の推計への反映一覧

感染症による各種動向について、前述した社会増減要因や大規模開発動向を含め、自然増減要因などによる影響について、以下のように検証し、反映しました。

各種動向の推計への反映一覧

項目		内容
社会増減要因 (転出・転入)	令和3年1月1日～ 令和4年1月1日	人口減少が著しい令和2年5月以降の傾向を基に作成した純移動率・変化率を使用
	令和4年1月1日以降	(日本人) 平成25年1月1日から平成30年1月1日における増加傾向の純移動率を使用 (外国人) 平成28年1月1日から令和2年1月1日までにおける増加傾向の変化率を使用
自然増減要因 (日本人のみ)	出生	出生数への影響が明らかになるのは、感染拡大以降に妊娠した数であり、令和3年以降でなければ把握ができないことから、従来と同様の手法で算出している。
	死亡	死亡については、令和3年3月現在、以前と比べて死亡数が増加している傾向は見られないことから、従来と同様の手法で算出している。
大規模開発 (日本人のみ)		感染拡大による開発の遅延等について検証し、開発に係る区への各種届出や事業者ホームページ等で確認したところ、大きな変更は見られなかったことから、従来と同様の手法で算出している。
新しい生活様式		感染拡大に伴い、テレワークの普及をはじめとした働き方等の生活様式が変わる中、住宅価格・家賃の高い都心に住む優位性が失われることが考えられる。しかしながら、都心の空洞化が進むことは、住宅価格・家賃の低下につながり、中長期的な結果として人口増加に転じる可能性もあるが現時点では判断がつかないため、今回の推計では生活様式の変化による影響は加味していない。

4 その他

今回の推計において、人口動向を判断する基準として、景気動向の指標を使用していますが、今後、景気動向の指標を使用するのは、感染症の拡大による景気悪化が継続する期間に限定するものと想定しています。

過年度との比較検証【港区人口推計（令和3年3月）】

1 推計結果（日本人）

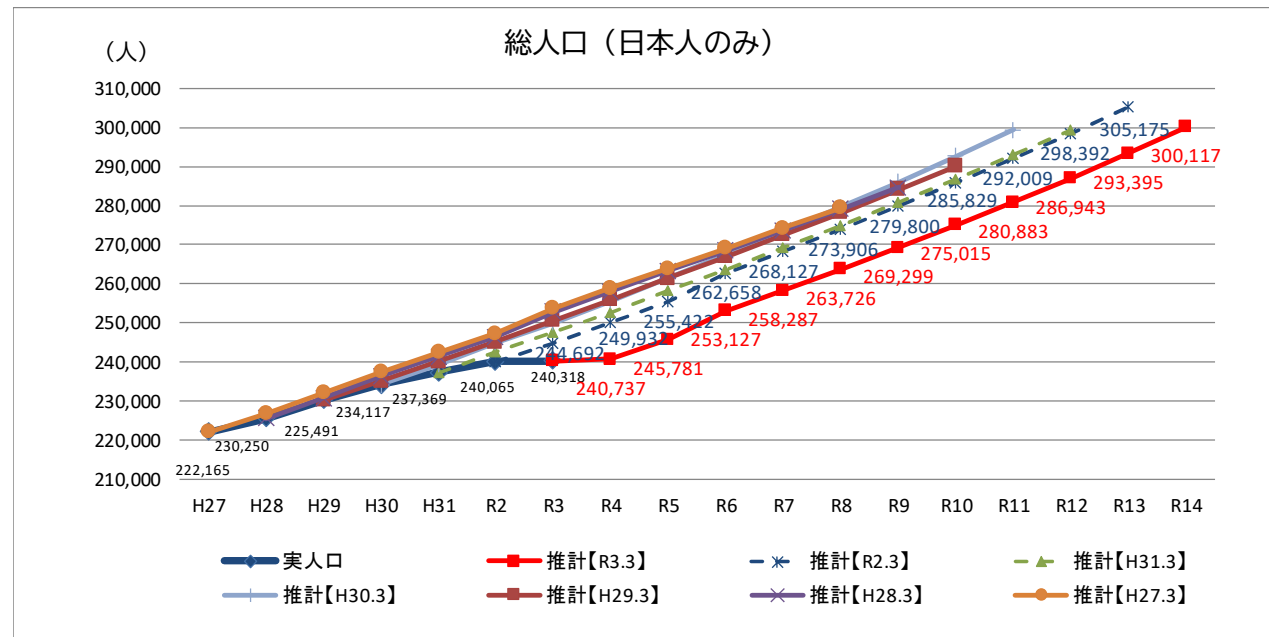
(1) 日本人総人口

総人口（日本人のみ）

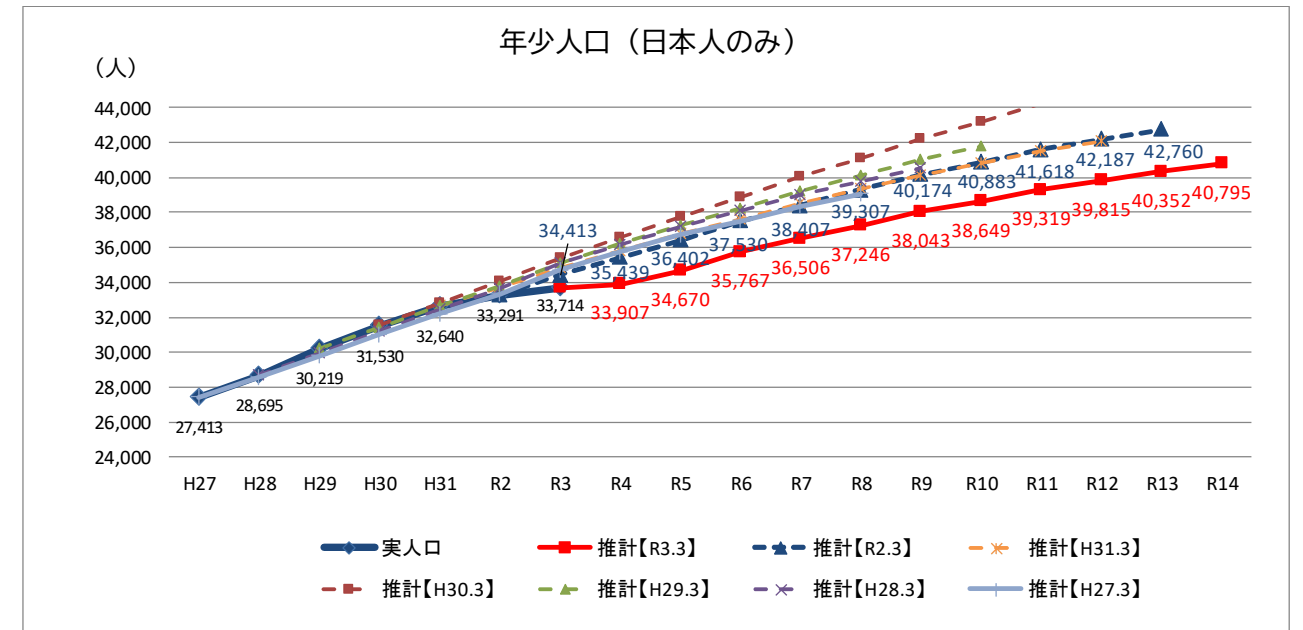
	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	222,165	225,491	230,250	234,117	237,369	240,065	240,318			
推計【R3.3】							240,318	240,737	245,781	253,127
推計【R2.3】						240,065	244,692	249,932	255,422	262,658
推計【H31.3】					237,369	242,659	247,575	252,729	258,175	263,675
推計【H30.3】				234,117	239,416	244,920	249,950	255,703	261,528	267,432
推計【H29.3】			230,250	235,072	240,195	245,222	250,595	256,026	261,467	266,954
推計【H28.3】		225,491	230,729	236,359	241,381	246,408	252,848	258,061	263,263	268,476
推計【H27.3】	222,165	226,846	232,110	237,505	242,447	247,388	253,739	258,862	263,969	269,087

推計人口の基準人口は、各年1月1日

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	258,287	263,726	269,299	275,015	280,883	286,943	293,395	300,117
	268,127	273,906	279,800	285,829	292,009	298,392	305,175	
	269,221	274,982	280,846	286,834	292,962	299,289		
	273,429	279,678	286,073	292,635	299,392			
	272,501	278,261	284,120	290,094				
	273,707	279,115	284,576					
	274,227	279,538						



※赤字：港区人口推計（令和3年3月）推計結果



生産年齢人口（日本人のみ）

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	153,774	155,152	157,719	159,849	161,925	163,758	163,487			
推計【R3.3】							163,487	163,353	167,225	172,794
推計【R2.3】						163,758	166,933	170,757	174,912	180,349
推計【H31.3】					161,925	165,818	169,233	172,961	177,067	181,052
推計【H30.3】				159,849	163,599	167,473	170,796	174,866	179,123	183,262
推計【H29.3】			157,719	160,855	164,473	168,015	171,683	175,521	179,542	183,441
推計【H28.3】		155,152	158,411	162,198	165,713	169,166	173,654	177,279	181,051	184,685
推計【H27.3】	153,774	156,389	159,722	163,347	166,804	170,204	174,688	178,285	181,999	185,644

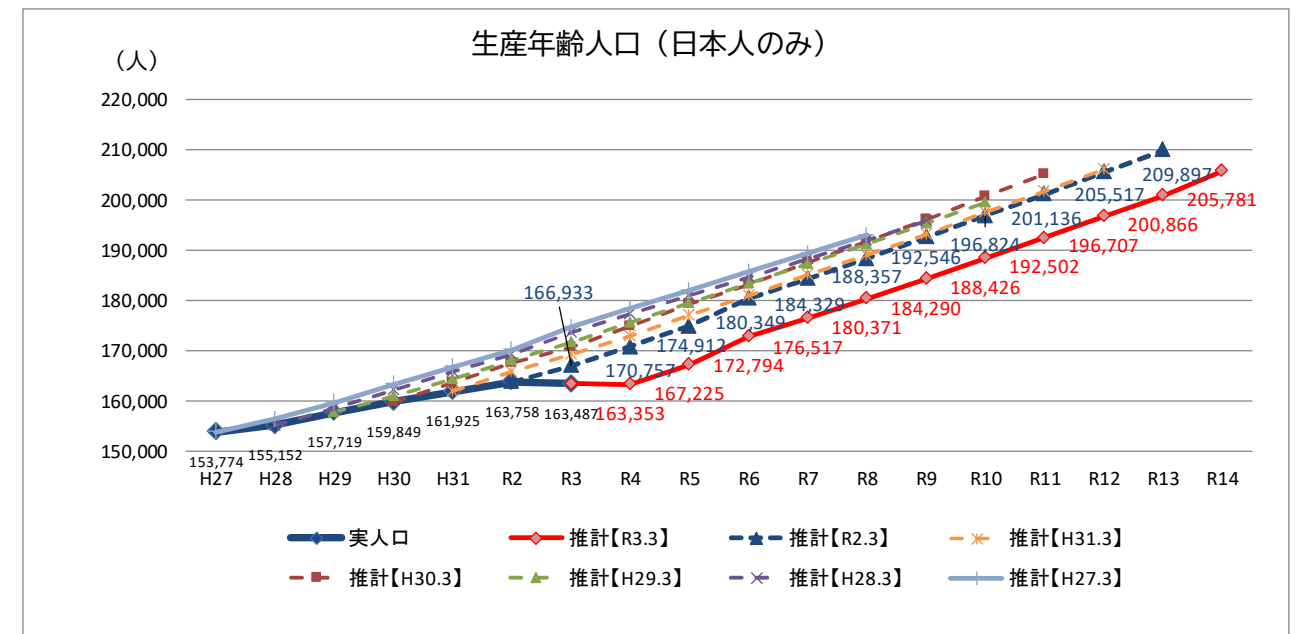
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	176,517	180,371	184,290	188,426	192,502	196,707	200,866	205,781
	184,329	188,357	192,546	196,824	201,136	205,517	209,897	
	185,046	189,092	193,253	197,525	201,729	205,999		
	187,443	191,724	196,117	200,633	205,130			
	187,356	191,302	195,332	199,489				
	188,299	191,949	195,707					
	189,247	192,898						

(2) 3区分人口

年少人口（日本人のみ）

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	27,413	28,695	30,219	31,530	32,640	33,291	33,714			
推計【R3.3】							33,714	33,907	34,670	35,767
推計【R2.3】						33,291	34,413	35,439	36,402	37,530
推計【H31.3】					32,640	33,700	34,822	35,805	36,750	37,632
推計【H30.3】				31,530	32,807	34,065	35,371	36,597	37,763	38,890
推計【H29.3】			30,219	31,412	32,644	33,812	35,103	36,233	37,269	38,233
推計【H28.3】		28,695	29,941	31,241	32,456	33,657	35,077	36,177	37,175	38,092
推計【H27.3】	27,413	28,569	29,785	31,022	32,209	33,360	34,709	35,755	36,716	37,542

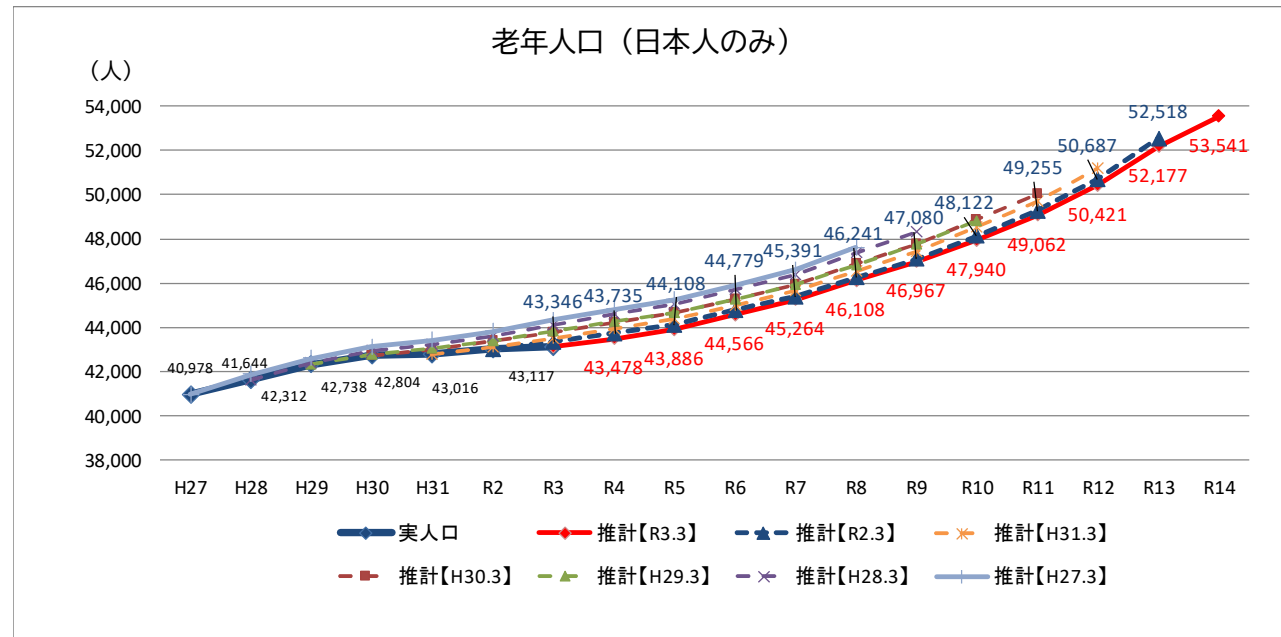
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	36,506	37,246	38,043	38,649	39,319	39,815	40,352	40,795
	38,407	39,307	40,174	40,883	41,618	42,187	42,760	
	38,529	39,349	40,152	40,806	41,532	42,097		
	40,044	41,111	42,198	43,159	44,220			
	39,224	40,134	41,047	41,787				
	39,021	39,796	40,564					
	38,380	39,049						



老年人口（日本人のみ）

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	40,978	41,644	42,312	42,738	42,804	43,016	43,117			
推計【R3.3】							43,117	43,478	43,886	44,566
推計【R2.3】						43,016	43,346	43,735	44,108	44,779
推計【H31.3】					42,804	43,140	43,520	43,963	44,358	44,991
推計【H30.3】				42,738	43,010	43,382	43,782	44,239	44,642	45,280
推計【H29.3】			42,312	42,805	43,079	43,395	43,810	44,271	44,655	45,279
推計【H28.3】		41,644	42,377	42,920	43,212	43,585	44,117	44,605	45,037	45,699
推計【H27.3】	40,978	41,888	42,603	43,136	43,435	43,825	44,343	44,822	45,255	45,901

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	45,264	46,108	46,967	47,940	49,062	50,421	52,177	53,541
	45,391	46,241	47,080	48,122	49,255	50,687	52,518	
	45,647	46,541	47,441	48,503	49,701	51,193		
	45,942	46,843	47,758	48,844	50,042			
	45,922	46,824	47,741	48,818				
	46,387	47,370	48,305					
	46,599	47,591						



2 開発人口の把握

(1) 過去の入居状況の把握棟数

令和3年推計：121物件（35,633人分） 令和2年推計：118物件（35,133人分）

※過去の50戸以上の集合住宅への入居状況（男女別・各歳別）を基に、将来の大規模集合住宅の入居状況を推計しています。

※住民登録率の区平均(世帯)：69.1% 転入率の区平均(人)：68.7% 平均世帯人員：1.94人

(2) 確定開発・想定開発

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
開発戸数【R3.3】	370	1,104	1,213	3,590	1,010	1,010	1,010	1,010
開発戸数【R2.3】	370	980	1,213	3,039	997	997	997	997
差(R3 - R2)	0	124	0	551	13	13	13	13

R10	R11	R12	R13	R14
1,010	1,010	1,010	1,010	1,010
997	997	997	997	
13	13	13	13	

※斜体文字は、想定開発

想定開発の算出根拠

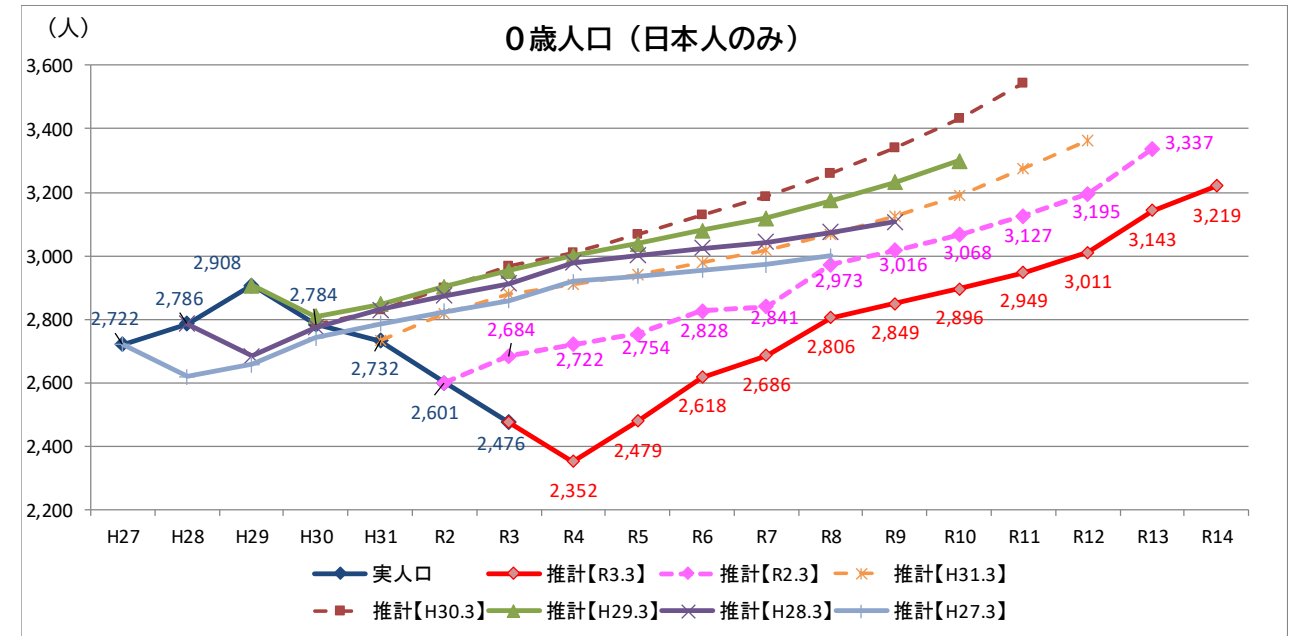
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
開発戸数	1,222	1,847	768	1,188	539	802	1,048	370	1,104	1,213	3,590

平均1,010戸

3 0歳人口（日本人のみ）

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	2,722	2,786	2,908	2,784	2,732	2,601	2,476			
推計【R3.3】							2,476	2,352	2,479	2,618
推計【R2.3】						2,601	2,684	2,722	2,754	2,828
推計【H31.3】					2,732	2,818	2,879	2,912	2,939	2,981
推計【H30.3】				2,784	2,829	2,898	2,968	3,012	3,069	3,129
推計【H29.3】			2,908	2,809	2,847	2,904	2,953	3,000	3,039	3,081
推計【H28.3】		2,786	2,686	2,775	2,830	2,874	2,913	2,978	3,002	3,025
推計【H27.3】	2,722	2,620	2,658	2,742	2,787	2,825	2,860	2,919	2,937	2,956

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	2,686	2,806	2,849	2,896	2,949	3,011	3,143	3,219
	2,841	2,973	3,016	3,068	3,127	3,195	3,337	
	3,018	3,068	3,123	3,191	3,274	3,365		
	3,185	3,259	3,340	3,431	3,542			
	3,119	3,174	3,232	3,300				
	3,043	3,074	3,108					
	2,973	2,999						



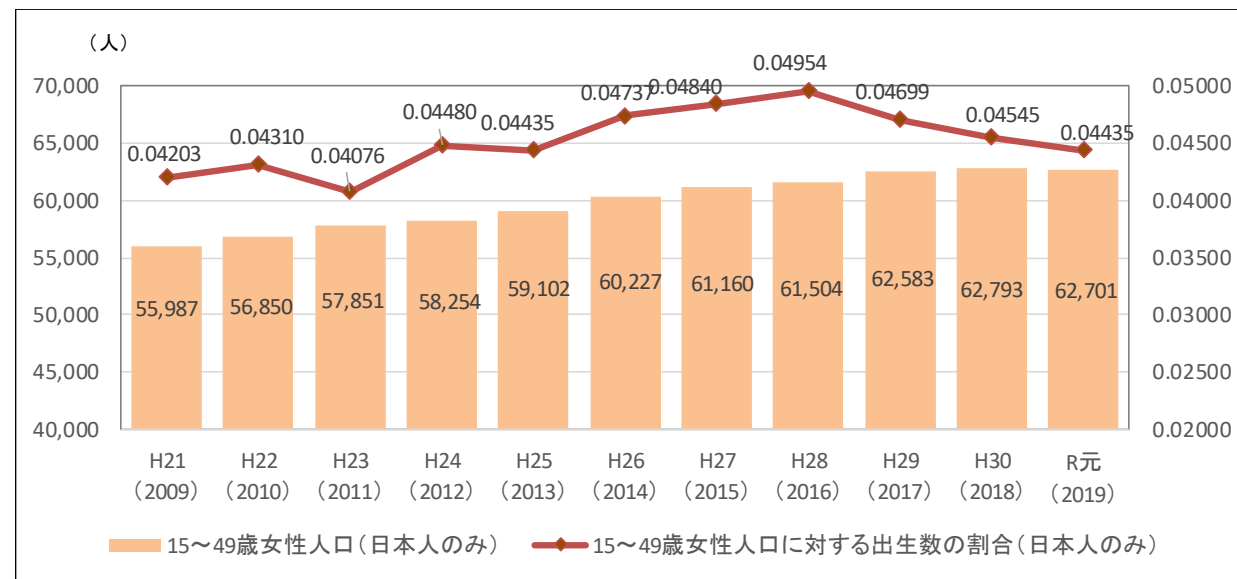
(参考)

■15～49歳女性人口（日本人のみ）

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
実人口	61,160	61,504	62,583	62,793	62,701	62,514	61,431	60,594	61,236	62,706
推計【R3.3】							61,431	60,594	61,236	62,706
推計【R2.3】						62,514	63,075	63,717	64,511	65,859
推計【H31.3】					62,701	63,442	63,832	64,167	64,668	65,110
推計【H30.3】				62,793	63,643	64,500	65,032	65,729	66,468	67,154
推計【H29.3】			62,583	63,055	63,762	64,364	64,949	65,430	65,952	66,431
推計【H28.3】		61,504	62,655	63,354	63,921	64,419	65,257	65,568	65,864	66,094
推計【H27.3】	61,160	61,681	62,814	63,432	63,942	64,412	65,213	65,458	65,715	65,942

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
63,468	64,448	65,519	66,715	68,143	69,623	71,319	73,211
66,780	67,752	68,914	70,259	71,788	73,387	75,179	
65,715	66,378	67,186	68,187	69,281	70,412		
68,062	69,052	70,165	71,528	72,958			
67,106	67,831	68,669	69,766				
66,484	66,921	67,488					
66,295	66,725						

■15～49歳女性人口に対する出生数の割合



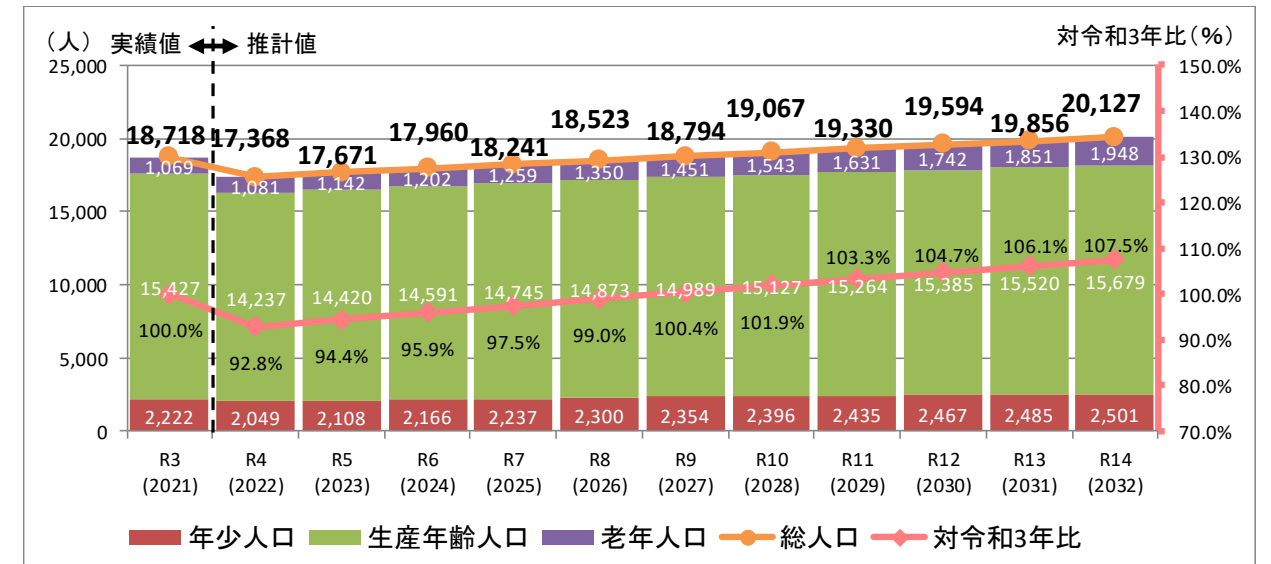
4 外国人人口

令和3年3月推計：コーホート変化率法を使用

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
総人口	18,420	18,486	18,992	19,522	20,057	20,314	18,718	17,368	17,671	17,960
年少人口	2,106	2,121	2,260	2,342	2,471	2,449	2,222	2,049	2,108	2,166
生産年齢人口	15,543	15,568	15,889	16,296	16,606	16,830	15,427	14,237	14,420	14,591
老年人口	771	797	843	884	980	1,035	1,069	1,081	1,142	1,202

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
18,241	18,523	18,794	19,067	19,330	19,594	19,856	20,127
2,237	2,300	2,354	2,396	2,435	2,467	2,485	2,501
14,745	14,873	14,989	15,127	15,264	15,385	15,520	15,679
1,259	1,350	1,451	1,543	1,631	1,742	1,851	1,948

※黒字は実人口、赤字は推計値



(参考)

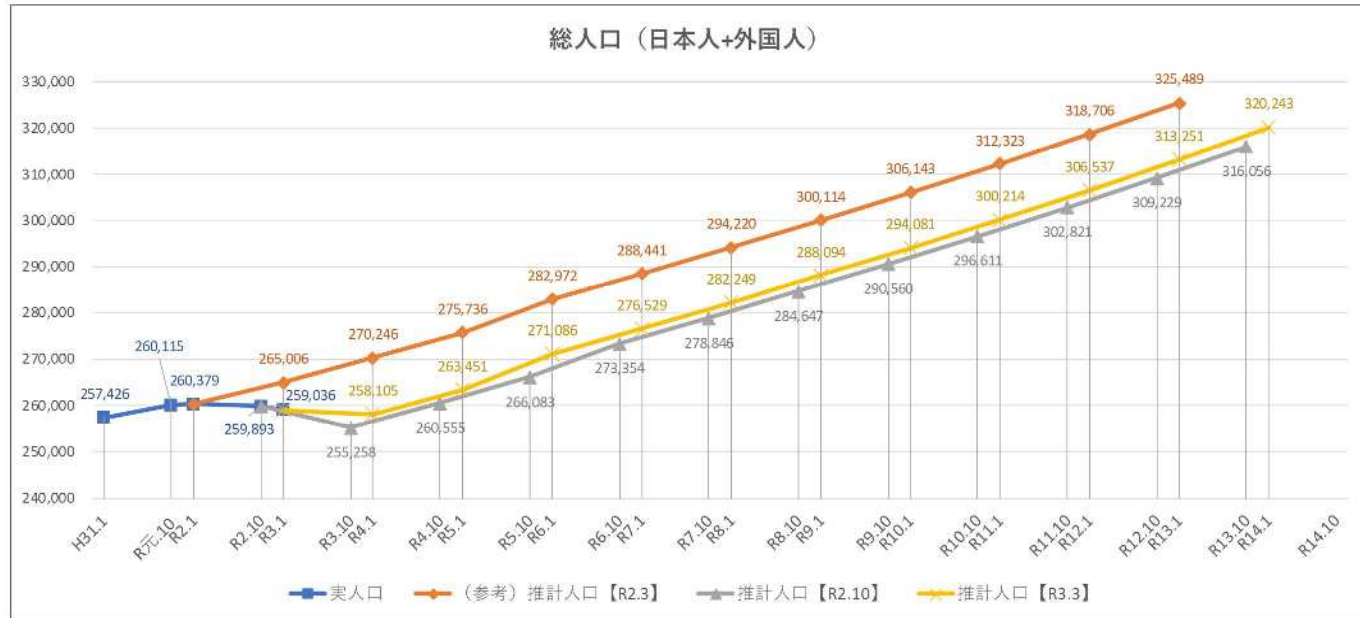
令和2年3月推計：20,314人（令和2年1月1日現在）で一定
 平成31年3月推計：20,057人（平成31年1月1日現在）で一定
 平成30年3月推計：19,522人（平成30年1月1日現在）で一定

令和2年10月推計との比較検証【港区人口推計（令和3年3月）】

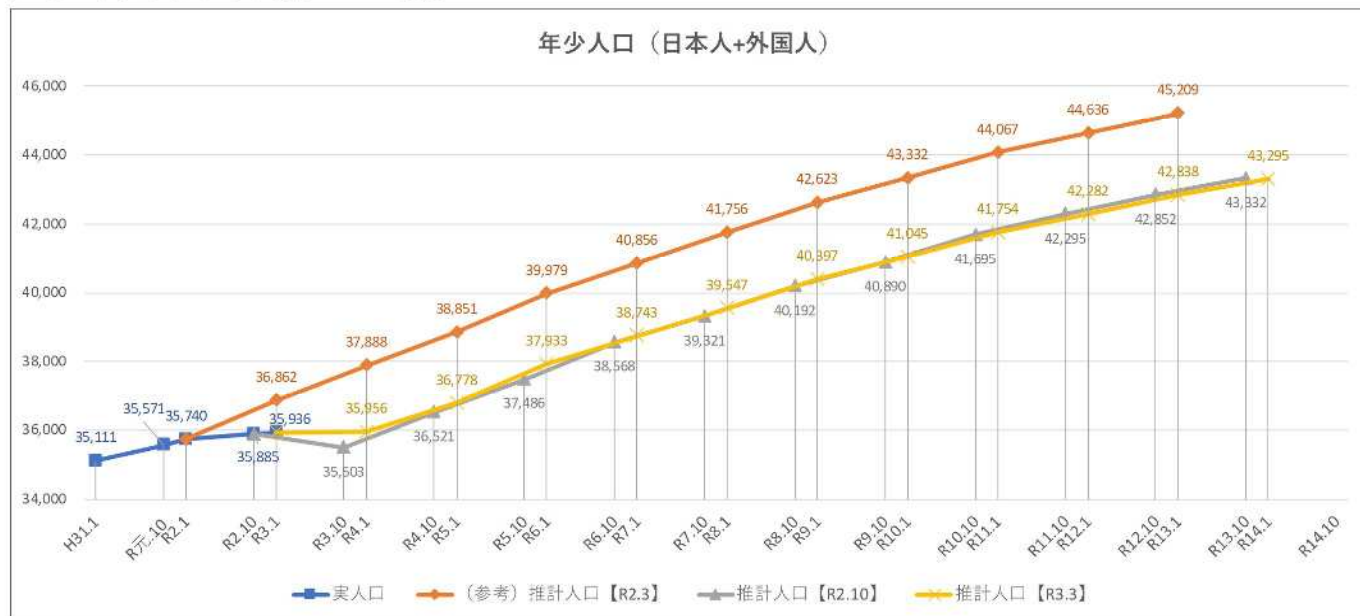
「港区人口推計（令和3年3月）」と「港区人口推計（令和2年10月）」の比較結果は以下のとおりです。なお、基準年月日及び推計年月日について、「港区人口推計（令和3年3月）」が各年1月1日であるのに対し、「港区人口推計（令和2年10月）」は各年10月1日であることから単純な比較はできないため、推計期間全体の動向を見るものとします。

■比較結果

(1) 総人口



(2) 年少人口 (0歳~14歳)



(3) 生産年齢人口 (15歳~64歳)



(4) 老年人口 (65歳以上)



■検証結果

総人口、生産年齢人口及び老年人口においては、令和3年3月推計が令和2年10月推計を上回る結果となっています。これは、令和2年10月推計時に仮定した令和2年10月以降の人口予測値を実人口の動向が上回ったことに起因するものです。年齢三区分別に見ると、老年人口は、令和2年5月以降の実人口減少幅が小さく、令和2年3月推計との乖離が小さいことが特徴的です。年少人口は、令和2年10月以降における0歳の実人口の動向が人口予測値を下回ったこと、母親年齢人口（15~49歳）に対する0歳人口の比率が若干低下したこと等により、令和2年10月推計と近似した結果となっています。